100億宣言

萩野メタルワークス株式会社（鋼板加工業）

HAGINO METAL WORKS CO.,LTD.



本社

〇本社所在地：三重県四日市市
〇事業概要：一般鋼材・ステンレス等の鋼板の切断加工・穴あけ、曲げ・巻き等の二次加工
〇常時使用する従業員：46名
（2026年1月時点）
〇現在の売上高：14億円
（ 2026年1月期）
〇法人番号：4190001015917
〇Web：https://hagino-m.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
萩野　昌毅

鉄を通じて社会に貢献する

1929年の創業以来、当社は「鉄を通じて社会に貢献する」をモットーに、鋼板の切断から穴あけ、曲げ・巻きなどの加工、検査、出荷までを一社で完結するワンストップ体制を磨き、産業機械、建設機械、プラント、自動車、建築土木など様々な産業を支えてきました。

人手不足が進む今こそ、無人稼働を軸とした設備投資と高付加価値化、同業や関連事業の承継に挑み、地域のものづくりと雇用を次の世代へつなぎます。成長の成果は社員の待遇改善に還元し、誰もが誇りを持って働ける会社を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2040年の売上高100億円達成に向け、年率15%程度の成長を目指す。具体的には、小古曽工場の増築と最新設備の導入により製品の高付加価値化を図るとともに、大型案件の獲得と同業の事業承継を進め、2033年に売上高50億円を目指す

その後、上流・下流へと事業領域をさらに広げ、2040年に売上高100億円を達成する

課題

- 切断工程の能力制約の解消と、無人稼働による生産性の向上
- 厚板・高合金など高付加価値領域への対応力の強化
- 技術営業機能の強化と、東海・関西への商圏拡大
- 現場人材の確保・育成と多能工化の推進

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- **地元公共工事の獲得**：市外・県外の鎔断業者に流れていた市内の公共工事を、生産量と製品置場の拡大により自社で受注し、2027年以降に多数計画されている案件を取り込む
- **高付加価値化**：厚板・高合金の高精度切断により、半導体・データセンター・船舶・プラント向けの大型案件を獲得する
- **新分野開拓**：新製品の研究開発とゼネコン案件への展開を進める
- **M&A**：後継者不在の同業の承継に加え、上流（商社機能・仕入経路）と下流（巻き加工・機械加工等）の企業を取り込み、商圏を拡大する

実施体制

- 社長直轄の成長推進チームを設置し、社長自らが統括する
- M&A専任チームを設置し、案件の選定から投資可否の判断までを担い、取締役が統括する
- DXを推進するとともに、社員同士のつながりを大切にし、全社のパフォーマンスを高める
- 多能工化と女性技術スタッフの活躍拡大により、人材を育成する
- メインバンク・外部専門家と連携し、資金調達とM&Aを進める

※本宣言は企業自身がその責任において売上高１００億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです